

KMK の抗菌効果について

大腸菌・黒コウジ菌抗菌試験

抗菌試験 試験機関 富士化学株式会社 分析センター

試験日 平成 15 年 4 月 7 日

対 象	開 始 時	24 時 間 後
M カル抗菌剤無し 大 腸 菌	2.0×10^5	1.9×10^5
黒コウジ菌	3.0×10^5	6.1×10^5
KMK 抗菌剤入り 大 腸 菌	2.0×10^5	10 未満
黒コウジ菌	3.0×10^5	1.9×10^3

(単位：個／製品 0.1 g)

M カル抗菌処理無し	
大腸菌	20 万個が 24 時間後 19 万個になる
黒コウジ菌	30 万個が 24 時間後 61 万個になる

KMK 抗菌処理	
大腸菌	20 万個が 24 時間後 10 個未満に減少
黒コウジ菌	30 万個が 24 時間後に 1900 個に減少

抗菌活性値が大腸菌 (4.2) 黒コウジ菌 (2.5) 高い抗菌性を有している。
JIS 規格では抗菌製品と認められる抗菌活性値が 2.0 以上と定められています
結果から見ると調湿剤について細菌、真菌ともに増殖しにくい環境が出来ている
と考えられますので、十分な効果が得られていると判断されます。